
高等研究院遺伝子検査室

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1

E-mail : nanbyou@t.gifu-u.ac.jp

TEL : 058-293-3171

FAX : 058-293-3172

岐阜大学高等研究院遺伝子検査室（登録衛生検査所）

管理者：下澤伸行（高等研究院 特任教授・名誉教授）

遺伝子検査精度責任者：高島茂雄（糖鎖生命コア研究所 准教授）

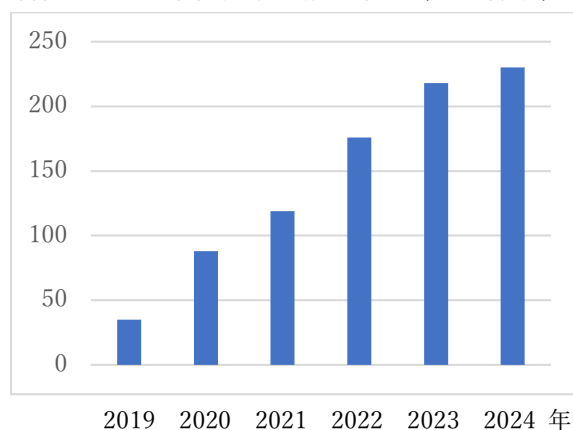
検査室員：大場亜希子（医学部附属病院検査部 技術補佐員）

検査協力者：川合裕規（医学部附属病院小児科 助教・臨床講師）

・難病診断検査の社会実装と精度管理された保険診療による持続可能な医療貢献

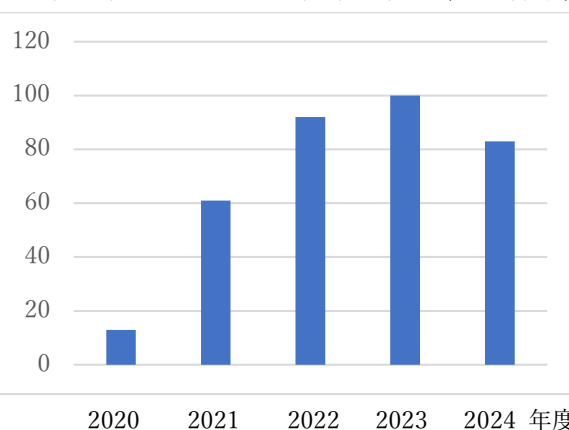
岐阜大学におけるペルオキシソーム病診断研究の社会実装は令和元年秋からの医学部附属病院検査部難病検査室の開設に令和3年度からの高等研究院遺伝子検査室の衛生検査所認可取得により、全国医療機関に保険診療での診断結果の提供が可能になりました。令和6年12月には岐阜市保健所による衛生検査所への2回目の立入調査にも合格し、精度管理された難病診断検査が継続可能になっています。引き続き、全国からの診断検査の受託を継続しています（下図）。

難病検査室 血中極長鎖脂肪酸検査(受託件数)



(10-12月)

遺伝子検査室 ALD 遺伝学的検査(受託件数)



・新生児スクリーニング検査を用いた予防医学へのパラダイムシフトによる難病克服の取組み

令和3年度より岐阜県において東海マススクリーニング推進協会（TOMAS 下澤理事長）主導により開始された対象疾患を拡大した新生児マススクリーニング追加検査も順調に稼働し、令和4年度には石川県、三重県、令和5年度には福井県に広がり、令和6年度より富山県、奈良県が開始されています。

さらにペルオキシソーム病で最も頻度の高い副腎白質ジストロフィー（ALD）における全国新生児スクリーニング陽性者の精密診断は当検査室が担っており、令和3年度から愛知県、岐阜県、宮崎県、島根県、令和4年度から石川県、三重県、宮城県をはじめ東北6県、令和5年度には福井県、令和6年度からは富山県、奈良県、群馬県、熊本県、沖縄県、栃木県で開始され、令和7年度からは20番目の県として福岡県で開始が予定されています。従来の発症後診断・治療から発症前診断・予防医学へのパラダイムシフトによる難病克服を進めています。